



新和会 幹事長 八田憲児

平素は、新和会議員に対して、ご理解と温かいご支援を賜り、心から感謝を申し上げます。さて、10月11日に全日程を終了した8月通常会議では、子どもの医療費助成について、いよいよ11月下旬より中学3年生までに延長した受給券の送付が始まることが報告されるとともに、高齢者施設の防災・減災対策や民間児童クラブの開設への補助などを含む補正予算、並びに令和4年度の各会計決算および条例改正など計28議案と2件の会議案を会派内で慎重に審査し、可決、同意、認定しました。また、10月19日には、市長に対して令和6年度に向けての政策要望を行いました。

活力のある大津をつくり上げるため、広く地域の声を汲み上げ市政につなげるパイプ役として、これからも9名の議員が結束して取り組んでまいりますので、ご指導ご鞭撻を賜りますように、お願い申し上げます。

ご  
あ  
い  
さ  
つ



## 令和6年度予算編成に向けての最重点要望

### 1. 大津市総合計画第2期実行計画の着実な推進及び第3期実行計画の策定に向けた取り組みの推進について

### 2. 市役所庁舎整備について

庁舎整備基本計画の策定に向けて、様々な声に耳を傾け、市民サービスの向上や効率化、環境への配慮など、あらゆる観点を踏まえた十分な検討を行うとともに、県都の玄関口にふさわしい庁舎となるよう、本市の中心市街地との連携・発展やにぎわい創出につながり、市民や事業者に慕われる庁舎の1日も早い整備の実現に向け取り組まれたい。



### 3. 公共施設の長寿命化について

学校園や支所をはじめとする施設の長寿命化計画を遅滞なく実施し、全庁的な公共施設マネジメントの効率的な進捗管理を図られたい。

また、今日的な課題への対応（ICT環境の整備・バリアフリーに対応したトイレスペースの確保など）として施設整備が必要であることから、建て替えなどを視野に入れて前向きに検討されたい。

### 4. 大津湖岸なぎさ公園周辺魅力向上プロジェクトの推進と周辺整備について

### 5. 2024年放映予定の大河ドラマ「光る君へ」に係る取り組みについて

### 6. 2025年に開催予定の国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に向けた準備とスポーツの振興について

### 7. 物価高騰に鑑みた支援について

過去に経験のない物価高騰であることを踏まえ、市民の暮らしと命を守るために、国や県の支援策を注視しつつ、部局間の連携を図り、積極的にあらゆる対策を講じられたい。

### 8. 人口増加施策について

今後、本市が人口減少局面を迎えることを見据え、地方への人の流れを捉えた移住・定住の施策を推進するとともに、人口維持・増加を目指して積極的にあらゆる施策を展開されたい。

### 9. 熱中症対策について

近年、気候変動の影響による猛暑日が増加し、熱中症のリスクが高まってきていることから、本市の熱中症予防対策庁内連絡会議の充実を図るとともに、市有公共施設へのエアコン等の適切な整備、市民への啓発・予防などの取り組みの強化を図られたい。



新和会  
ホームページ

政策要望の詳細は  
こちらからご覧になれます。



## 伴 孝 昭

施設常任委員 公共施設対策特別委員会  
Takaaki Ban

## 2023びわ湖大花火大会「反対決議文」について

**Q** びわ湖大花火大会実行委員会の構成団体である本市は、地元自治連合会からの「反対決議文」について、どのように考え、また対応していかれるか見解を伺う。

**A** 地域の皆様が懸念される事項について、実行委員会事務局であるびわこビジターズビューローと地域との対話不足が否めず、より早い時点で開催の方針等の説明が必要であったと考える。本市は、これまでからも実行委員会事務局に対し、地域の皆様の理解が進むよう丁寧な説明を求めてきた。来年に向けては着実に検討や協議が進められるよう、引き続き、要請してまいります。



## 笠谷 洋佑

公共施設対策特別委員会委員長 教育厚生常任委員  
Yousuke Kasatani

## 移動手段の確保にかかる近隣自治体との連携について

**Q** 団塊の世代が全て後期高齢者となるいわゆる2025年問題など、高齢者を取り巻く状況が目まぐるしく変化することが予想される。近隣自治体と隣接する地域においては、住民の生活圏が市外にあることも珍しくない中、今後は京都市や草津市、高島市といった隣接する近隣自治体との連携も柔軟に視野に入れ検討する必要があると考えるが、見解を伺う。

**A** 近隣自治体が、必要に応じて連携していくことは重要であると考えておらず、引き続き、近隣自治体との連携による地域住民の移動手段の維持・確保に向けた効果的・効率的な取り組みについて、調査・研究してまいります。



## 田 中 康 博

総務常任委員 DX・デジタル化推進対策特別委員  
Yasuhiro Tanaka

## デマンド型乗り合いタクシーの実証実験における課題について

**Q** ①学校の部活動終了時刻は夏季と冬季で異なったり、テスト期間中などは終業時刻が不定期であり、定時ダイヤ制に固執せず柔軟な対応を求める。②葛川・伊香立・仰木ルートに、公共施設や医療機関、金融機関などを含めてほしい。③葛川・伊香立ルートにおける観光客、登山客による混雑時に増便やワンボックス車両導入を求める。

**A** ①北部地域全体のダイヤの見直しの中で、前向きに対応を検討していく。②既存の路線バスを維持する観点から路線バスの運行経路との調整を慎重に図る必要がある。③今年度から導入した定時ダイヤの運用による利用状況の検証を踏まえ、事業者とともにニーズの把握に努める。



## 桑野 靖 七

生活産業常任委員 DX・デジタル化推進対策特別委員  
Yasukazu Kuwano

## 北部地区の幹線道路完成に伴う交通安全対策について

**Q** 北部地域の幹線道路の完成に伴い都市計画道路3・5・101号本堅田衣川線の整備と歩道の確保について、またテレビ報道番組でも取り上げられた事故が多発する交差点における更なる安全対策について見解を伺う。

**A** 都市計画道路3・5・101号本堅田衣川線については、今後は、事業用地の引き渡しを受けたのち本線南側に暫定的な歩道整備を行い、歩行者の安全確保を図る。また事故が多発する交差点については、地元の方々と協議し今後はさらにハンプの設置についても協議を進める。



私たち新和会に皆さまのお声をお寄せください。

新和会  
ホームページYouTube  
チャンネルホームページからのご意見、  
お問い合わせもお待ちいたします。

## 幸 光 正嗣

議会運営委員会委員長 総務常任委員  
Masatsugu Koumitsu

## JR瀬田駅前広場の早期整備について

**Q** 県内で4番目となる乗降客数の瀬田駅は、駅利用者の送迎車両やバスなども大変混雑しており、利用者の利便性や安全が損なわれかねない現状である。JR瀬田駅は昭和44年に開業された本市の東の玄関口である瀬田駅の整備方針について伺う。

**A** 現在、地元の瀬田駅前活性化検討委員会や関係機関（JR西日本、龍谷大学）と協議を行いながら概略設計を進めており、協議が整えば来年度以降に詳細設計を行うことを検討する。



イメージ

## 井 元 潔

施設常任委員 公共施設対策特別委員会  
Kiyoshi Imoto

## コミュニティセンターとまちづくり協議会の今後の方向性について

**Q** ①コミュニティセンター条例に基づき、各学区の判断で現在16学区にて、公民館から「コミュニティセンター」への移行が実施されているが、令和7年4月1日までの移行期限が近づく中、本市の今後の方向性は？②同様にコミュニティセンターを管理運営する「まちづくり協議会」の方向性は？

**A** ①現在、市として実施状況の検証などに着手しており、今後、大津市自治連合会や各まちづくり協議会のご意見も聴取し、条例改正も含め対応を検討する。②まちづくり協議会は住民が主体となり、地域の実情に合わせて設立されるべきものであり、今後も設立に向けた機運の高まりに合わせて、支援に努める。



## 細川 力男

教育厚生常任委員会副委員長 DX・デジタル化推進対策特別委員  
Rikio Hosokawa

## 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会について

**Q** 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会の開催に向けて、機運の醸成や市民参加に向けた取組、市内事業者や商工団体の役割、職員の機運醸成を促す取組等について伺う。

**A** 実行委員会に参画する方にイベントでのPR等を実施いただいており、更に機運醸成に取り組む。市民参加に向けては「大津市市民運動アクションプラン」を策定し、多くの市民が参加できるよう計画しております。市内事業者や商工団体には協賛にご協力いただくとともに今後は大会運営において幅広く参画する機会を設ける。府内においては実施本部会議をはじめ定期的な情報共有を図るとともに府内掲示板を活用した情報発信など様々な取組を進めてきており、今後も機会をとらえた機運醸成を進める。



## 会派視察



市川市役所、1階は多数の待合席が設置されておりました。

7月に、いずれも近年に市役所整備が竣工された千葉県市川市と、岐阜県大垣市へ現地視察に参りました。

どちらの市役所も、市民の方が利用しやすく、また職員の方が効率的に働きやすくなるよう、それぞれの事情、考え方に基づいて工夫されていたと感じました。



市役所整備は、やはり市民との合意形成が重要であると考えます。わが会派として、本市の市役所整備がさらに市民目線に沿ったサービスの提供につながり、将来に夢と希望が持てる市政の実現を目指して活動して参ります。

大垣市役所にて、市役所整備の説明を受けました。